

第2回 権利擁護部会

発行元：半田市 令和元年9月

今回の権利擁護部会では、精神障がいのある方が感じる差別等の事例の共有、障がい理解の啓発活動を中心に議論しました。

日時：令和元年8月9日（金）

14時00分～16時00分

場所：半田市役所 会議室303

参加人数：10名

内容：①精神障がいに係るケースの共有
②差別解消・虐待防止研修計画
③合理的配慮を集める仕組みづくり
④イベント参加によるPR



✿精神障がいに係るケースの共有✿

精神障がいは、身体障がいや知的障がいとは特性が異なり、「障がい」の認知がされにくい特徴があります。

周囲が精神障がいの特性を認知していないために生じる本人の社会参加の難しさや、本人なりのストレス解消（家の中で急に叫ぶ等）により家族が恐怖心を抱く等、本人やその家族に関わる様々なケースを共有していただきました。

✿合理的配慮を集める仕組みづくり✿

前回の部会でも検討した、現に企業等が提供している合理的配慮の事例を収集し、情報発信する仕組みづくりについて、引き続き検討を重ねました。

今後の予定として、まずは部会員のみなさんと一緒に合理的配慮の事例を収集していくこととします。そして、収集した情報の効果的な発信方法（対象者・手段等）についても併せて検討していきます。

✿差別解消・虐待防止研修計画✿

現在計画している研修予定を共有しました。繰り返しの研修実施が大切であるため、昨年度同様に今年度も研修を実施し、また、新たな研修実施の計画も現在検討しています。

●差別解消研修（半田市職員対象）

- ・全職員向け：9月3、4日開催（2日間開催）
- ・新任管理職・監督職向け：10月15日開催
- ・新人職員向け：令和2年1月21日開催

●虐待防止研修（市民対象）：12月1日開催

●差別解消・虐待防止研修（福祉サービス事業所職員対象）：令和2年1月開催予定

✿イベント参加によるPR✿

市民に対してヘルプマークや障害者差別解消法等の障がい理解に関する啓発を目的として、今年度も「はんだ産業まつり」へ参加し、啓発活動を行うことを考えています。

また、企業に対する障がい理解啓発についても、もっと働きかけを行っていく必要があるとの意見をいただいたため、企業への啓発方法についても今後の部会で検討していきます。



問い合わせ先

半田市障がい者自立支援協議会事務局

半田市障がい者相談支援センター 小島

TEL 0569-21-5585

半田市地域福祉課 杉浦（郁）・片山

TEL 0569-84-0641